

学校一礼

～自分を・人を・場を

『考える子』～

10月の掲示板

10月の正門掲示板は、2年生の子どもたちの作品です。今や10月の季節の行事として日本にもすっかり定着しているハロウィーンを、楽しさいっぱいに表示してくれています。学校生活に元気が出ます。



前期終業式～後期～

10月8日で今年度の前期が終わり、終業式を行いました。ちょうど運動会に向けた取組が前期末と後期始めをまたぐ形となりました。

終業式で、子どもたちに伝えたことです。

今、運動会に向けて取り組んでいる。では、運動会はなんのためにやるのだろうか。私は、運動会のような行事に取り組むことで、日々のくらしが高まる、良くなるためにやっているのだと思っている。また、そうならなければやる意味がないとさえ思う。

そこで今日は、前期を振り返って、みなさんが日々のくらしの中で「よくやっている」と思えることを中心に紹介する。

(児童の頑張りを中心に、写真でプレゼン)

・委員会活動・登校班・横断歩道でのお礼の行動・学校一礼・くつのかかとそろえ・トイレのスリッパ・掃除用具棚の中・ぞうきん・ランドセル棚・だれもない教室の机といす・授業中の姿勢・学び合いの様子・朝のボランティア

前期を通して全体的に見ると、皆さんは「考える子」であってくれた。伊倉小三つの「あ」を実行してくれたと思っている。しかし、中には「もう一步、少し雑になっていないか」ということもある。運動会を通して、日々のくらしの一つ一つを高めてほしい。

運動会、お世話になりました。

10月17日(日)、当初の予定から3週間延期しての運動会を実施することができました。雨天延期だけは避けたいと思っていましたので、本当に良かったと思っています。

開会式でのあいさつの抜粋です。

保護者の皆様、ご家族の皆様、2週間前の美化作業、そして役員の皆様には、昨日の準備と、たいへんお世話になりました。消防団の皆様、直前の運動場への放水の対応、ありがとうございました。おかげ様で、このように場が整い、この開会を迎えることができました。

コロナ禍により、昨年度、運動会が大きく様変わりしました。午前中開催となりました。応援の在り方も変えていただいています。さらに今年度は、やむなく参観の人数制限もさせていただきました。新たな運動会の形に、ご理解とご協力をいただき感謝いたします。

様々な制限の中にもありながらも、職員は感染防止対策に配慮し、やり方を工夫し、内容をつくりあげてきました。練習の期間中はとんでもなく暑い日が続きました。雨はまったく降らずほこりにまみれての練習でした。それでも懸命に取り組む子どもたち、職員の姿に、何度も感動をもらいました。自信をもってお届けします。どうぞ、楽しんでいかれてください。



上のあいさつと重なりますが、当日こそ涼しい秋の日となったものの、練習の期間中は夏と変わらない30度超えの暑さが続きました。そんな中、子どもたちは、全力で、ひたむきに練習に取り組みました。中でも、やはり6年生の動きの一つ一つに、1レベル上の意気込みを感じました。また、子どもたちに達成感を味わわせたいと願い、団結して取り組む職員のチーム力を見ました。練習を見ているだけで、涙がにじみました。

一つの大きな行事を通して私の中に残るものは、様々なことへの感謝です。

※上の記事で6年生の「朝ボラ」を取り上げましたが、職員も頑張っています。PTA作業は延期しましたが、草の成長は待ってくれません。全職員で除草作業を2度行いました。オンライン授業に向けての研修にも、複数回取り組みました。学びの環境を整え、子どもの学びを止めないために、すべての職員が懸命に業務にあたっています。